夕

旅館・ホテルに多大な被害

または複合型警報器(火 ばられるのできるが、うっ 見ることができるが、うっ 見換気を行うことで防止す 不換気を行うことで防止す 不 会(東京都港区、重盛徹していればより安全」といりではガス警報器工業にしていればより安全」といります。 同工業会が一般消費者 あっ

くっていた。警報器に助けてがある。点火の確認を怠慢に驚いたこと、ばらく経ったころ、聞きいをした。を押し、その場を離れし ・ 具を交換しました」「ガッ 不完全燃焼といわれ、器り、点検してもらったら スコンロの点火スイッチ てもらった」 などの声が

CO7WO7 〇〇警報器 1 トになるのではないか」ルスポイン NR5#

安全性ア 警報器 わせ、正しい位置に取り警報器はガスの種類に合

もある。

のため発生しても気が付ったどの不完全燃焼によりことのは炭や石油、ガス・ 死に至ること 起こったり、 のも濃度によ のにない。 のもこと 危険です』と警報器がな 近くにたまる。そのため、ところ、「『空気が汚れて より重いLPガスは床のいてアンケート調査した 天井近くにたまり、空気を対象にガス警報器につ いのでガス漏れの場合は

テル業の防災の 「安全管理の認識が薄かった」と反省の言葉を述 あり方を改めて感じさせる事故 廃業を余儀なくされた。 旅館・ホ

べたが、

言えそうだ。

のも感知できる複合型警 不完全燃焼で発生したC 不完全燃焼で発生したC 不完全燃焼で発生したC 故による被害の大きさを5千円程度だが、CO事 5 0 0 円(考えれば決して高くはな で知らせてくれる。感知した内容によって声 報器も開発されており、 CO警報器は単体で9 足だが、CO事 複合型で1万

カメラマン1人が死亡するという一酸化炭素 (Cルで、修学旅行生22人が病院に搬送され、同行の

6月2日、

山口県美祢市の山口秋芳プラザホテ

特

〇) 中毒事故が起こった。

ホテ

ルの社長は会見で

同工業会は旅館・ホテ 当館はCO警 当館はCO警

警報器の	種類と違い
整胡哭の種類	小

言・下以れたマング	性規し性い	ガス警報器工業会 09年6月調				
警報器の種類	火災警報器	ガス警	CO警報器			
言報品の種類	八 火 言 報 品	LPガス式	都市ガス式	CO言報品		
主な販売ルート	おもに電気店(ガス販売店でも 取り扱いあり)	ガス販売事業者	ガス事業者	ガス販売事業者 ガス事業者		
取り分けまた	天井 天井 天井		天井			
取り付け場所	壁(上方)	壁(下方)	壁(上方)	壁(上方)		
数却する社会	熱式(熱で警報)	・LPガスが漏れたとき反応	都市ガスが漏れたとき反応	COで見広/不定人継続)		
警報する対象	煙式(煙で警報)	「LP刀 ヘル・楠 れんここさ 又心	140円ハヘが腐れたことで以心	COで反応(不安全燃焼)		
法律	消防法	液石ガスの保安の確保及び取 引の適正化に関する法規	ガス事業法	なし		
	義務化	一部義務化あり	特定地下街のみ	なし		
交換期限	自動検知機能が付いている場 合は交換期限はない	5年	5年	5年		
保証期限	品質保証1年	品質保証·賠償保障5年	品質保証·賠償保障5年	品質保証・賠償保障5年		
電源	電池(10年ぐらいはもつが保証 はしていない)またはAC100V	AC100V	AC100V	AC100Vまたは電池		

【組み合わせ】

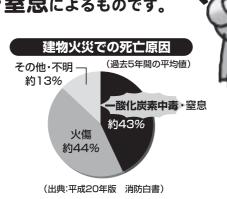
「小口へ」口()に	1			
火災警報器				※電気店等(ガス店でも可)
LPガス警報器	CO(一酸化炭素のみ)	火災とCO(重要)	火災とガスとCO	※LP販売店で取扱い
都市ガス警報器	ガスとCO	火災とCO(重要)	火災とガスとCO	※都市ガス事業者で取扱い

安全のための重要なお知らせです

設置がより安心です。

建物火災の死亡原因の約43%が CO (一酸化炭素) 中毒・窒息によるものです。

住宅火災による死亡者が5年連続。 して全国で1000人を超えています そして、火災で亡くなった方の約43 %がCO(一酸化炭素)中毒や窒息 が原因です。COは目に見えない、 臭わない。だから危険です。



▶▶▶購入はご利用のガス屋さんで。

TEL.03-5157-4777 FAX.03-3597-2717 http://www.gkk.gr.jp

前年此3%增

国土交通省調べ

外航・国内クルーズ乗客数の推移

(単位:人)	

									(千四・八)	
左		外航クループ	ズ			国内クルーズ				計
年	日本船社運航船	外国船社運航船	小計	対前年比	外航クルーズ船	内航フェリー	小計	対前年比		対前年比
1999	22,700	48,100	70,800	-2.7%	92,900	5,600	98,500	-4.3%	169,300	-3.6%
2000	21,100	109,400	130,500	84.3%	83,400	2,000	85,400	-13.3%	215,900	27.5%
2001	18,400	96,900	115,300	-11.6%	81,600	3,200	84,800	-0.7%	200,100	-7.3%
2002	18,600	74,800	93,400	-19.0%	73,000	2,300	75,300	-11.2%	168,700	-15.7%
2003	10,100	48,700	58,800	-37.0%	77,800	3,400	81,200	7.8%	140,000	-17.0%
2004	15,600	57,700	73,300	24.7%	82,900	3,800	86,700	6.8%	160,000	14.3%
2005	16,700	61,200	77,900	6.3%	73,900	4,400	78,300	-9.7%	156,200	-2.4%
2006	20,000	65,200	85,200	9.4%	85,000	6,500	91,500	16.9%	176,700	13.1%
2007	21,400	74,600	96,000	12.7%	85,000	2,600	87,600	-4.3%	183,600	3.9%
2008	20,100	82,900	103,000	7.3%	83,700	3,000	86,700	-1.0%	189,700	3.3%

外航クルーズ目的別シェア推移

目的	2005年	(シェア)	2006年	(シェア)	2007年	(シェア)	2008年	(シェア)
レジャー	73,100	93.8%	77,200	90.6%	89,400	93.1%	96,800	93.9%
(うち日本船社)	12,000	15.4%	12,000	14.1%	14,800	15.4%	13,800	13.4%
インセンティブ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
セミナー	2,900	3.7%	800	0.9%	2,200	2.3%	2,900	2.8%
団体旅行	800	1.0%	3,700	4.3%	1,700	1.8%	600	0.6%
交 流	1,100	1.4%	3,500	4.1%	2,700	2.8%	2,800	2.7%
計	77,900	100.0%	85,200	100.0%	96,000	100.0%	103,100	100.0%

の傾向がみら の傾向がみら た(一部既報 た(一部既報 た(一部既報 がみら) 玉 . 一 報)。国内は同1%減と微減。約8ことが、国土交通省のまとめで分っ3%増の約19万人となり、2年連続ルーズ人口は、国内・外航合わせて は

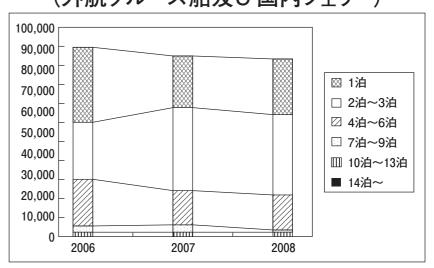
底

堅

頭

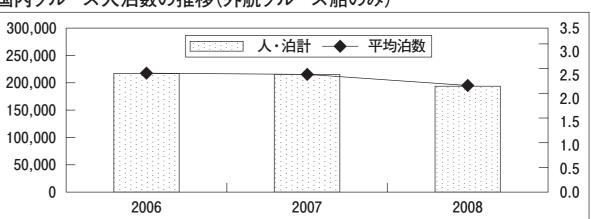
少した。利用目的はレジャへ、平均泊数が2・6泊でクルーズは、クルーズの長クルーズの長りが2・6泊で人。利用目的は「レジャー」人。利用目的は「レジャー」人、外国船社の利用者は同人、外国船社の利用者は同

国内クルーズ泊数別乗客数推移 (外航クルーズ船及び国内フェリー) 100,000



泊数	2006年	(シェア)	2007年	(シェア)	2008年	(シェア)
1泊	36,100	39.5%	25,200	28.7%	26,900	31.1%
2~3泊	28,200	30.8%	39,800	45.4%	39,300	45.1%
4~6泊	22,000	24.0%	16,900	19.3%	16,900	19.5%
7~9	4,000	4.4%	4,600	5.2%	2,500	2.9%
10~13泊	1,200	1.3%	1,200	1.4%	1,000	1.2%
14泊~	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
乗客数	91,500	100.0%	87,700	100.0%	86,600	100.0%
人·泊数	251,000		245,000		224,700	
平均泊数	2.7	泊	2.8	泊	2.6	泊

国内クルーズ人泊数の推移(外航クルーズ船のみ)

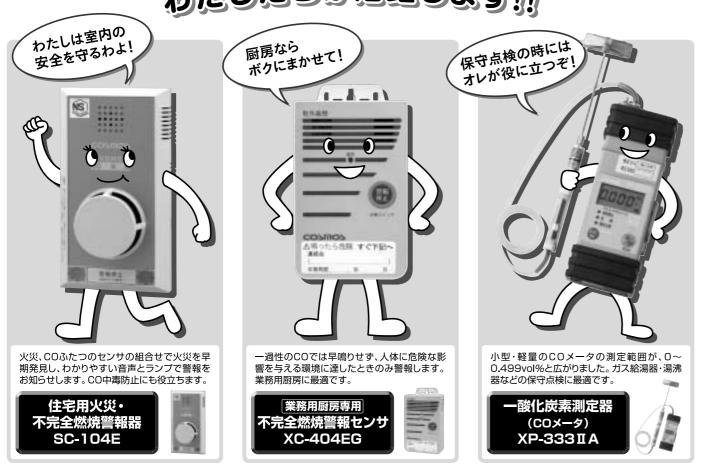


国内クルーズ目的別シェア推移

目的	2005年	(シェア)	2006年	(シェア)	2007年	(シェア)	2008年	(シェア)
レジャー	56,600	72.3%	66,000	72.1%	70,600	80.5%	75,800	87.5%
(うちワンナイト)	27,100	34.6%	26,100	28.5%	19,300	22.0%	13,100	15.1%
インセンティブ	7,200	9.2%	10,200	11.1%	3,100	3.5%	3,200	3.7%
セミナー	4,700	6.0%	1,300	1.4%	2,700	3.1%	1,100	1.3%
団体旅行	9,800	12.5%	10,100	11.0%	2,300	2.6%	1,700	2.0%
交 流	0	0.0%	3,900	4.3%	4,300	4.9%	4,800	5.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%	4,700	5.4%	0	0.0%
計	78,300	100.0%	91,500	100.0%	87,700	100.0%	86,600	100.0%

CO7MO7

世の中からCO中毒事故をなくすために わたしたちが活躍します!!!



本社 ■ 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2 - 5 - 4 TEL(06)6308-3155代

URL http://www.new-cosmos.co.jp

ミニモニタシリー

点式ガス警報

器VV

0 Ō 00

災・不完全燃焼警報器「S 用できる。客室用には、

ンパクトながらCO発生をし―104E」。それぞれコ

00

の 3 種

いれば危険な場所へ立ち入賞報を発する。 コードを用るとランプとブザーによる 軽量で手のひらサイズ

することが一酸化炭素中毒く、ガス検知警報器を併用

人の五感では気付きにく

一酸化炭素検知警報器 (C的。ミニモニタシリーズのの事故を防止するのに効果 不備な箇所の特定に役立て能なため、給排気設備でのM―6B) は持ち運びが可 られる。

ウス測定キットなども用意環境などのさまざまな環境でいいに簡易な測定で対応した簡易な測定ではまざまな環境である。 する。 の3要素を満たした測定シかる」「必要な精度がある」 その場で結果が分

ガステックが提案する 測定機器

の手のひらサイズを実現しリーズ」。 わずか100%易測定機器「ミニモニタシ酸化炭素 (CO) などの簡

ガステ ツ

意する必要がある。 使用する際は換気に十分注 厨房など屋内でガス器具を COは無色、 無臭なため ク

境づくり」がモットーだ。 で、べての人たちが安全に働ける、安心して生活できる環がないできる製品を提供でする。 ででの人たちが安全に働ける。 での人たちが安全に働ける。 ででの人たちが安全に働ける。 ででの人たちが安全に働ける。 ででの人たちが安全に働ける。 ででの人たちが安全に働ける。 ででの人たちが安全に働ける。 ででの人たちが安全に働ける。 ででの人たちが安全に働ける。 業種で使用されている。 欠事故防止用として幅広い 酸素濃度指示警報計は、酸

に設置できるCO(一酸化客室まで、さまざまな場所ルのボイラー室から、厨房、淀川区)では、旅館・ホテ淀川区)では、旅館・ホテが引入警報器メーカー大手が入警報器メーカー大手)警報器を販売してい置できるCO(一酸化まで、さまざまな場所

報器

新

「スモス電機

「XC―404EG. を啳用不完全燃焼警報センサ厨房には、業務用厨房専

従来の家庭用のようにへて―404EG」を発

が発生した。 を発しており、旅館・ホテ するCOによる中毒事故が などの不完全燃焼時に発生 がに、ボイラーや給湯器 ランプと音声で知らせる

「NV―100D(表示部)でNV―100D(表示部)で知らせてくれるいかりやすいランプと音声メッセージで知らせてくれるいが特徴だ。 大型ホテルのボイラー室のが特徴だ。 能ながらコン

ション) で、COの監視を保安電力が供給可能 (オプ停電の時もバッテリーから ハッテリー からンパクト設計。

した工業用タイプで、高機最適。 大型ボイラー に対応+ KS―2D (検知部)」が 器「XW―105S」が使火災・ガス漏れ複合型警報火災・ガス漏れ複合型警報というでは、家庭用のLPガスをでは、家庭用のLPガスをでは、家庭用のLPガスをでは、家庭用のLPガスをでは、家庭用のLPガスを 警報する。 %以上の環境に達した時に危険な影響を与え始める20 ヘモグロビン濃度が人体に 過性に発生したCOには 血中一酸化炭素

旅館・ホテルの



今回の商品特集のテーマは「防犯・防 災」。企業にとって危機管理の意識が問わ れる現在。その備えを日頃から十分にして おくことが、未然に防ぐ、あるいは被害を 最小限にとどめるためには大事だ。防犯、 防災に役立つ最新の商品を紹介しよう。

廃止シリンダー

	(ECシリンダー)							
(76ECシリンダー)	(83ECシリンダー)	(E6シリンダー)						
	0.0	1						
	URシリンダー							
PXシリンター	(鍵穴形状:A型)	(鍵穴形状:D型)						
②		-						
		1000						
	(76ECシリンダー) PXシリンダー	(76ECシリンダー) (83ECシリンダー) (83ECシリンダー) (83ECシリンダー) (83ECシリンダー) (83ECシリンダー) (83ECシリンダー) (83ECシリンダー)						

ダーの交換を旅官 で性などの面から旧型シリン手、美和ロックでは、安全 最新のセキュリティを常にロックも、不正解錠に強いは日々進化している。美和化するのに伴い、防犯対策 は日々進化している。化するのに伴い、防犯侵入犯罪が巧妙化、 に呼び掛けている。ダーの交換を旅館・ホテル よりさらに高いセキュリ、昨今の社会情勢の変化い数の限界を超えたこと。数多くの製造に伴い鍵ンダーなどの廃止を決めンダーなどの廃止を決め その一環でこのほど、

店(か3069) 2・1 069) 名古屋支店(☎076・203・3 0 5 2 3 1 30・3069) 金沢支付浜支店(2045・3452・5556) 30.3069) 大阪支店(206・67

詳細はホームページhttp://www.miwa-lock.co.jp/product/abolition_cylinder.htm

旧型シリンダー、交換を

っつでは、安全 一カー の最大

わせは、本社営業第四部(なお薦めしている」 と同社。 Rシリンダー』への交換を『U9シリンダー』や『P最新の防犯性能を備えた室に使用している場合は、

〈 製品は表の通り。「もし客廃止、または廃止予定のったことがその理由だ。

美和ロッ

ク

ポケットタイプのベストセラー



あらゆる気体の測定に SINCE 1970

営業本部: 〒252-1195 神奈川県綾瀬市深谷中8-8-6 電話0467(79)3911(代) Fax.0467(79)3979 西日本営業所: 〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14新大阪グランドビル 電話06 (6396) 1041 Fax.06 (6396) 1043 九州営業所: 〒803-0843 北九州市小倉北区金鶏町9-27第一岡部ビル 電話093 (652) 6665 Fax.093 (652) 6696 ホームページアドレス: http://www.gastec.co.jp/



http://www.miwa-lock.co.jp/

ホテルカードロックが、新次元のサービスを目指して 進化しました。その名はALFH。近年交通系カードな どで急速な広がりを見せているFeliCaを採用。単なる カードキー機能だけではなく、電子マネーや会員カー ドなどを組み込んで、一歩進んだサービスと高い利便 性の提供が可能になりました。もちろんFeliCaの認証 システムにより、高いセキュリティが保持されています。

安全性

Security 「トランザクション鍵」を用いて通信時の強固なセキュリティを 実現。カード情報の読み取り、改ざん、複製は非常に困難です。

交通機関の自動改札機に採用されているほど通信速度は快適。 ストレスを感じることなくご使用いただけます。

多様性 Variety 一枚のカードでカードロックをはじめ会員証、電子マネー、施設 予約、入退出管理、社員証等の複数の機能を実現できます。

耐久性 Durability 非接触型ですので摩擦による部品の消耗、異物の混入の心配 はありません。カードロックの耐久性が向上しました。



※FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触にカードの技術方式です。※FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。※「おサイフケータイ。」は株式会社NTTドコモの登録商標です。※サーバーの構築費・管理費およびフェリカネットワークス社への使用料の支払いなどが発生します。別途ご相談ください。